

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	おぢか国際音楽祭実行委員会補助金			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	小値賀町	産業振興課	橋本博明	0959-56-3111
事業期間	開始年	平成14年 4月 1日 (14年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日)平成27年 4月 1日 (完了日)平成28年 3月31日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	音楽アカデミーでは全国から集まった音楽愛好家に対してマンツーマンレッスンをを行うほか、期間中島内様々な場所でふれあいコンサートを開催する。		交流人口の増加を図り、島を活性化されることはもちろん、日頃音楽と触れ合うことが少ない離島の住民へ対する文化力向上の一石として取り組みたい。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	「おぢか国際音楽祭」実行委員会の主催により、世界を舞台に活躍する東京芸術大学の青柳晋氏をはじめとする講師により、ピアノ、バイオリン及びチェロのそれぞれの演奏家を目指す受講生を対象とした、3日間の短期集中講座を実施する。 また、町民へ向けては講師陣及び受講生によるコンサートを、公民館や寺院、かつて教会であった建物などで実施し、小値賀町内の中高吹奏楽部や社会人による吹奏楽グループも一緒に演奏することで交流を図る。 この事業を実施するために実行委員会へ補助を行う。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	2000年に「世紀末を祈る」というイベントを野崎島で行った際、コンサートに出演したメンバーの一人が「この島ならザルツブルグで行っている国際音楽祭のようなことができるかもしれない」という提案があり、町内の有志を集めて実行委員会を組織し、2002年5月に第1回を開催。			
	(経緯・現状)			
	当初は「島にクラシックは似合わない」というような島民の反応もあったが、回を重ねるごとに浸透し、町の一大イベントとして成長した。スタッフの高齢化が進んでいるため、今後は若手のメンバーも増やすのはもちろん、スポンサーの獲得にも力を入れていきたい。			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）			2,500,000	2,500,000				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金		1,250,000	1,250,000				
	一般財源		1,250,000	1,250,000				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	交流人口の増加	講師、受講生、島外からの観客	人	目標		50	50
					実績		70	80
				目標達成率(%)		140.0	160.0	
	②				目標			
					実績			
					目標達成率(%)			

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		<div style="text-align: center;"> 必需(+) 私益(-) 公益(+) 選択(-) </div>
	(公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input checked="" type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 多くの音楽祭が2年や3年で無くなっている中、本音楽祭は官民協働型の取り組みとして14回も続けられており、今や町を代表するイベントとなっている。本音楽祭が無くなることは、町のPR材料の一つが失われることはもちろん、住民のまちづくりに対する意識の低減に繋がり、コミュニティの円滑な運営に支障を来す恐れがある。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		昨年に続き教会コンサートが開催され、講師や受講生以外にも多くの方が来島していただいた。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
実施予定 期 日		年度末の受け入れキャパとしてはほぼ限界。当面は現状維持を続ける。		
有効性の点検	(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
	<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない			
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		当面は現在の実行委員会形式で進める予定となっており、民間に委託することは考えていない。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保			
	<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		補助金は単発のものがおおいので、長期にわたって支援していただける新たなスポンサーを見つける必要がある。	

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	■現状維持
	実施予定時期				
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下		<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合	■現状維持
	実施予定時期				
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	■現状維持
	実施予定時期				
具体的内容					